

こころからだに、
おいしいものを。



2022年2月15日

各 位

会 社 名 ダイドグループホールディングス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
(コード番号：2590 東証第1部)
問 い 合 わ せ 先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長
長谷川 直和
電 話 番 号 06-7166-0077

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2022年1月期（2021年1月21日～2022年1月20日）の通期業績予想について、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年1月期 通期連結業績予想数値の修正（2021年1月21日～2022年1月20日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A） （2021年3月4日公表）	百万円 164,500	百万円 4,200	百万円 4,300	百万円 2,600	円 銭 166.46
今回修正予想（B）	162,600	4,580	5,650	3,950	252.73
増減額（B-A）	△1,900	380	1,350	1,350	
増減率（%）	△1.2	9.0	31.4	51.9	
（参考）前期連結実績 （2021年1月期）	158,227	5,602	5,727	3,204	201.31

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発出や8月～9月の天候不順などの外部要因の影響を受ける中、連結売上高は1,626億円（前期比2.8%増）となりますが、グループ共通費をはじめとする販管費の増加抑制等により、一定水準の営業利益を確保できる見込みであります。

また、第4四半期において、急速な為替相場の変動による為替差益（約3億60百万円）の発生やトルコ事業にかかる遊休施設の固定資産売却益（約1億円）が見込まれることなどから、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、2021年3月4日に公表した配当予想については、安定配当維持継続の方針により、変更はありません。

（注）業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的と判断する前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上